

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	小林市における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）															
計画の期間	令和０２年度 ～ 令和０６年度 （５年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	小林市															
計画の目標	・下水道の使命、機能およびサービスの目標水準を適正なマネジメントにより「持続」させることを目指す。 ・下水道が有する汚水の収集・処理・雨水の排除といった機能を平常時はもとより、大規模災害時においても強くしなやかに発揮し、持続的に提供することを目指す。															
全体事業費（百万円）		合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R04末	R06末
1	管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（H30）から69%（R06）に増加させる。			
	管路のストックマネジメント計画に基づく点検調査率	0%	42%	69%
	ストックマネジメント計画に基づく点検実施された延長／ストックマネジメント計画に基づく点検実施する延長			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小林市	直接	小林市	管渠（ 汚水）	改築	小林処理区（ストックマ ネジメント）	管路施設点検・調査	小林市	■	■	■	■	■	50		策定済
		ストマネ																	
											小計						50		
											合計						50		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
小林市にて、事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	小林市ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ストックマネジメント計画に基づく点検実施する管路のうち汚水に関しては、点検が完了した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	69%	目標値を達成。
	最 終 実績値	71%	